

参考：副作用症状（CTCAE ver5.0）

項目	定義	Grade1	Grade2	Grade3	Grade4	Grade5
悪心	・ムカムカ感や嘔吐の衝動	・ 摂食習慣に影響のない食欲低下	・ 顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	・ カロリーや水分の経口摂取が不十分、経管栄養/TPN/入院を要する	-	-
嘔吐	・ 胃内容が口から逆流性に排出されること	・ 治療を要さない	・ 外来での静脈内輸液を要する；内科的治療を要する	・ 経管栄養/TPN/入院を要する	・ 生命を脅かす	死亡
食欲不振	・ 食欲の低下	・ 摂食習慣の変化を伴わない食欲低下	・ 顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少 ・ 経口栄養剤による補充を要する	・ 顕著な体重減少または栄養失調を伴う ・ 静脈内輸液/経管栄養	・ 生命を脅かす ・ 緊急の処置を要する	死亡
口腔粘膜炎	・ 口腔粘膜炎の潰瘍または炎症	・ 症状がないまたは軽度の症状 ・ 治療を要さない	・ 経口摂取に使用がない中等度の疼痛または潰瘍 ・ 食事の変更を要する	・ 高度の疼痛 ・ 経口摂取に支障がある	・ 生命を脅かす ・ 緊急の処置を要する	死亡
倦怠感	・ 全身的な不快感、だるさ、元気がない	・ だるさがある、または元気がない	・ 身の回り以外の日常生活動作を制限するだるさがある、または元気がない状態	・ 身の回りの日常生活動作を制限するだるさがある。または元気がない。	-	-
便秘	・ 腸管内容の排出が不定期で頻度が減少、または困難な状態	・ 不定期または間欠的な症状 ・ 薬剤を不定期に使用	・ 緩下剤または浣腸の定期的使用を要する持続的 ・ 身の回り以外の日常生活動作の制限	・ 排便を要する頑固な便秘 ・ 身の回りの日常生活動作の制限	・ 生命を脅かす ・ 緊急の処置を要する	死亡
下痢	・ 排便頻度の増加や軟便または水様便の排便	・ ベースラインと比べて<4回/日 ・ 人工肛門排泄量軽度増加	・ ベースラインと比べて4~6回/日の排便回数増加 ・ 人工肛門からの排泄量中等度増加 ・ 身の回り以外の日常生活動作の制限	・ ベースラインと比べて7回以上/日の排便回数増加 ・ 入院を要する ・ 人工肛門からの排泄量高度増加 ・ 身の回りの日常生活動作の制限	・ 生命を脅かす ・ 緊急の処置を要する	死亡
心不全	・ 組織代謝に必要な量の血液を心臓が駆出できない状態。充満圧の上昇のみにより十分な血液を駆出できない場合も含む	・ 症状はないが、検査値（例：BNP）や画像検査にて心臓の異常がある	・ 中等度の活動や労作で症状がある	・ 安静時またはわずかな活動や労作でも症状がある ・ 入院を要する ・ 症状の新規発症	・ 生命を脅かす ・ 緊急の処置を要する（例：持続的静注療法や機械的な循環動態の補助）	死亡
皮膚障害	-	・ 症状がないまたは軽度の症状 ・ 治療を要さない	・ 中等症 ・ 最小限/局所的/非侵襲的治療を要する ・ 年齢相応の身の回り以外の日常生活動作の制限	・ 重症または医学的に重大であるが、ただちに生命を脅かすものではない ・ 入院または入院期間の延長を要する ・ 身の回りの日常生活動作の制限	・ 生命を脅かす ・ 緊急の処置を要する	死亡
末梢神経障害	・ 末梢運動・知覚神経の損傷または機能障害	・ 症状がない ・ 臨床所見または検査所見のみ	・ 中等度の症状 ・ 身の回り以外の日常生活動作の制限	・ 高度の症状 ・ 身の回りの日常生活動作の制限	・ 生命を脅かす ・ 緊急の侵襲的治療を要する	死亡